

事業名	保育士養成管理費		
細事業名	保育士登録事務委託費	財務コード	077002
担当部課室	福祉保健 部	子育て支援 課	保育支援 担当 (内線) 3161

調書番号	30
------	----

I 事業の概要

実施期間	始期 H 15 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(委託)		
目的	だれ(何)を対象に 保育士として働きたい者	その対象をどのような状態にして 保育士登録事務が円滑に実施されている	結果、何に結びつけるのか 登録事務の効率化
	<p>○児童福祉法に基づく保育士登録に係る以下の業務を委託する。 ・登録の手引きの作成及び配付 ・登録申請書の受付 ・登録名簿の作成 ・保育士登録証の作成及び送付 ・書換え及び再交付申請の受付 ・保育士登録手数料の収納事務</p> <p>○委託先 : 社会福祉法人日本保育協会(保育士登録事務処理センター)</p>		

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
活動指標	保育士登録件数	目標	690	760	870	975	975	1025	1025
		実績(見込)	619	737	763	827	741	881	
		達成率	89.7	97.0	87.7	84.8	76.0	86.0	
		達成区分	b	b	b	b	c	b	
成果指標		目標							
		実績(見込)							
		達成率							
		達成区分							
決算(予算) 単位:千円		1,804	2,146	2,281	2,402	2,165	2,979	3,007	

III 事業の評価(平成29年度の業績評価)

活動指標	b	評価	新規登録...511件、書換え交付...213件、再交付...17件 処理件数が少ないが、個人の合否等に影響されるためやむを得ない。
成果指標	b		47都道府県の委託を受けている機関であり、全国の保育士登録情報が一元化されているため、二重登録が防止できるなど、適正な登録業務の円滑化に寄与しており、意図した成果をほぼ上げている。

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(平成31年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い	<input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 ()		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	保育士資格の法定化により生じた保育士登録制度に係る事務手続きを円滑に遂行することにつながっている。		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他 ()		
その他	説明	保育士登録業務は、保育士登録事務処理センターに委託し実施される業務であるため、見直しの余地は無い。		
見直しの必要性	無	委託事務を今後も継続し、保育士登録の円滑な手続に努める。		

V 見直しの方向(平成31年度当初予算等での対応状況)

現行どおり	説明	
-------	----	--

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。